

旧内山下小学校を活用した賑わい創出事業 実施業務について

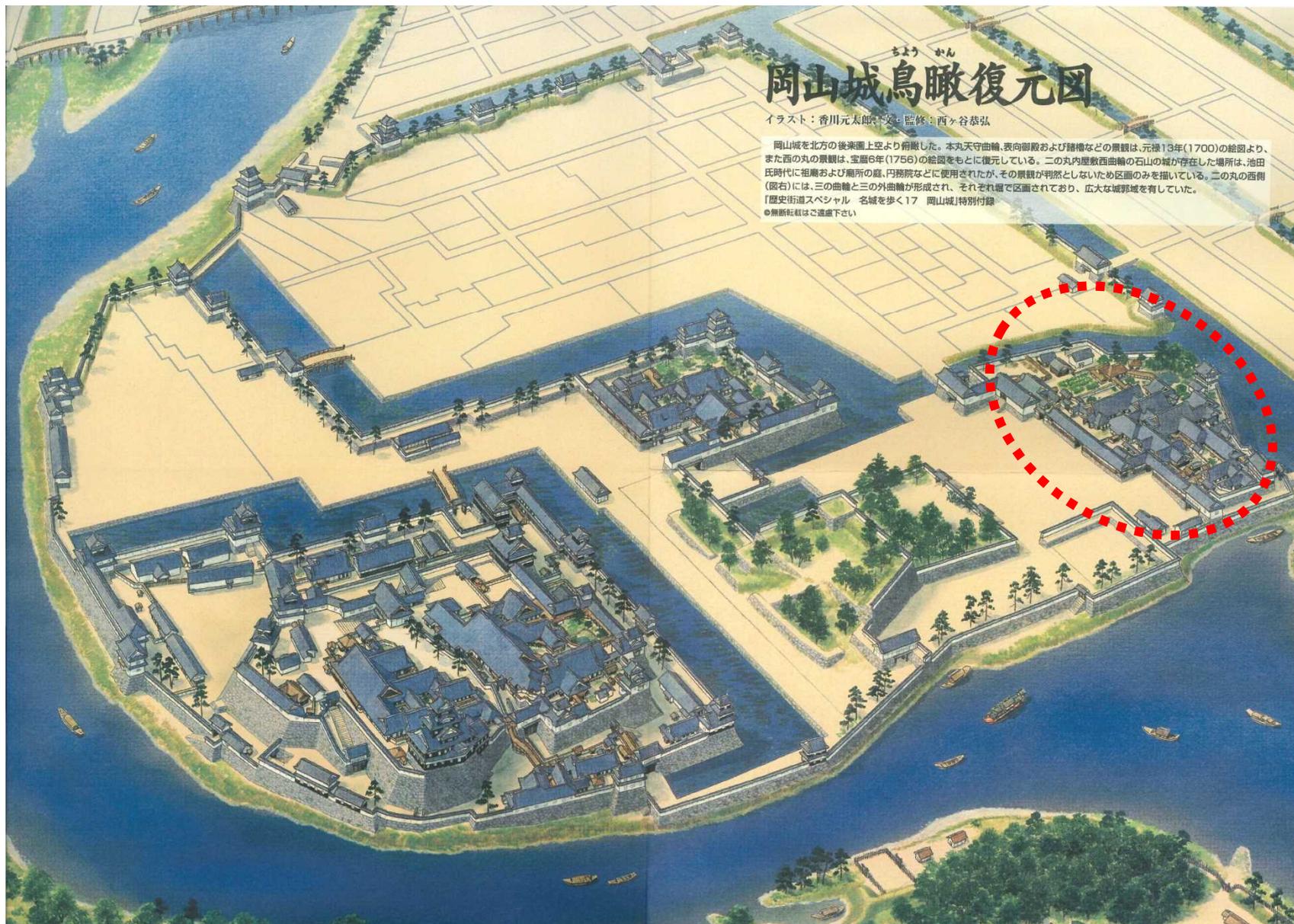
岡山市政策局政策企画課

旧内山下小学校跡地の概要

4 内山下小学校跡地の歴史的背景



5 往時の岡山城（北西上空から見た鳥瞰図）



6 現況と対象エリア



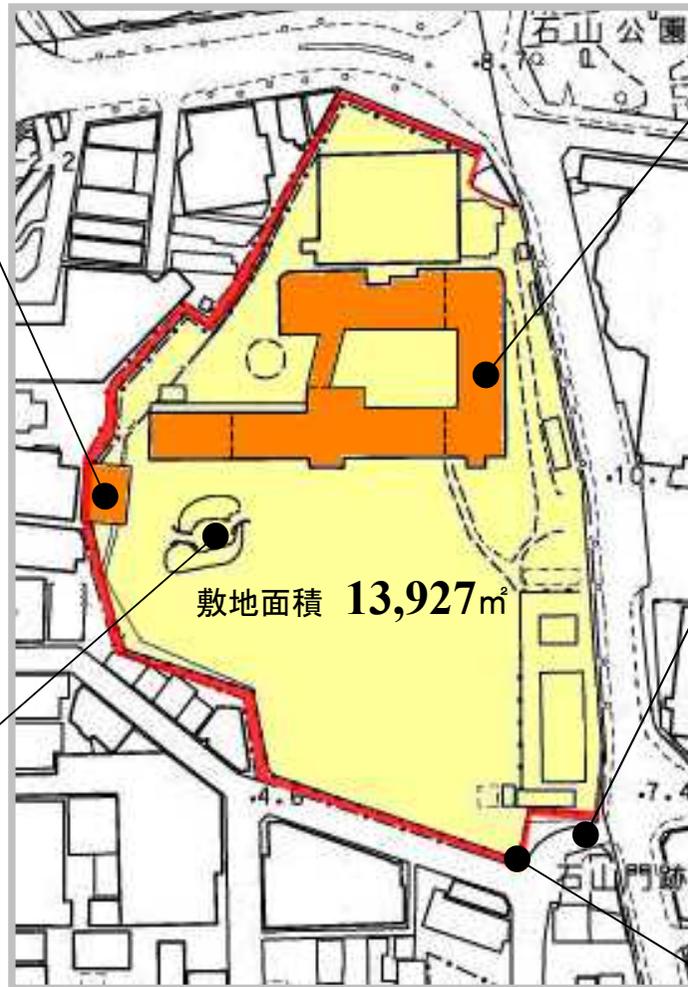
7 旧内山下跡地の現況



西手櫓(国指定重要文化財)



西の丸庭園跡



旧内山下小学校校舎



石山門跡(建物は戦災焼失)



石垣(北面～南面)

8 旧内山下小学校校舎

■ 市内初の鉄筋コンクリート造の校舎

■ 延床面積 5,191m²

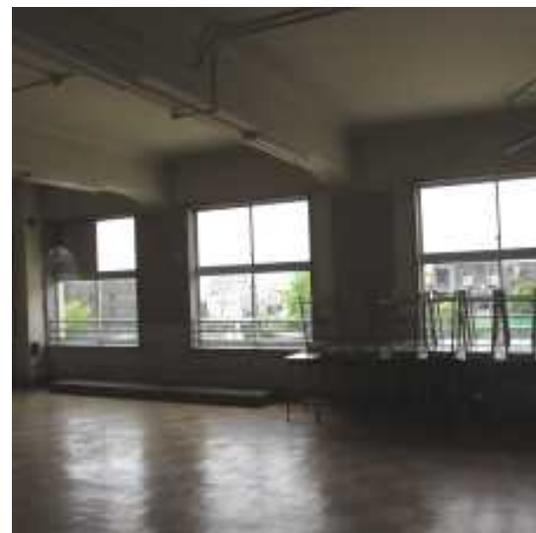
■ 建築年

① 昭和8年(1933)

② 昭和9年(1934)

③ 昭和12年(1937)

④ 体育館は昭和55年(1980)築



都心創生まちづくり構想

10 都心創生まちづくり構想

■ 基本的な考え方

- 歴史文化資産や風致・景観を、本市の「誇り」として永く後世へ継承。
- 岡山城の主要部にふさわしい、歴史を学ぶ場、市民の憩いの場としての空間づくり。
- 岡山カルチャーゾーンを訪れる観光客の滞在時間の拡大。

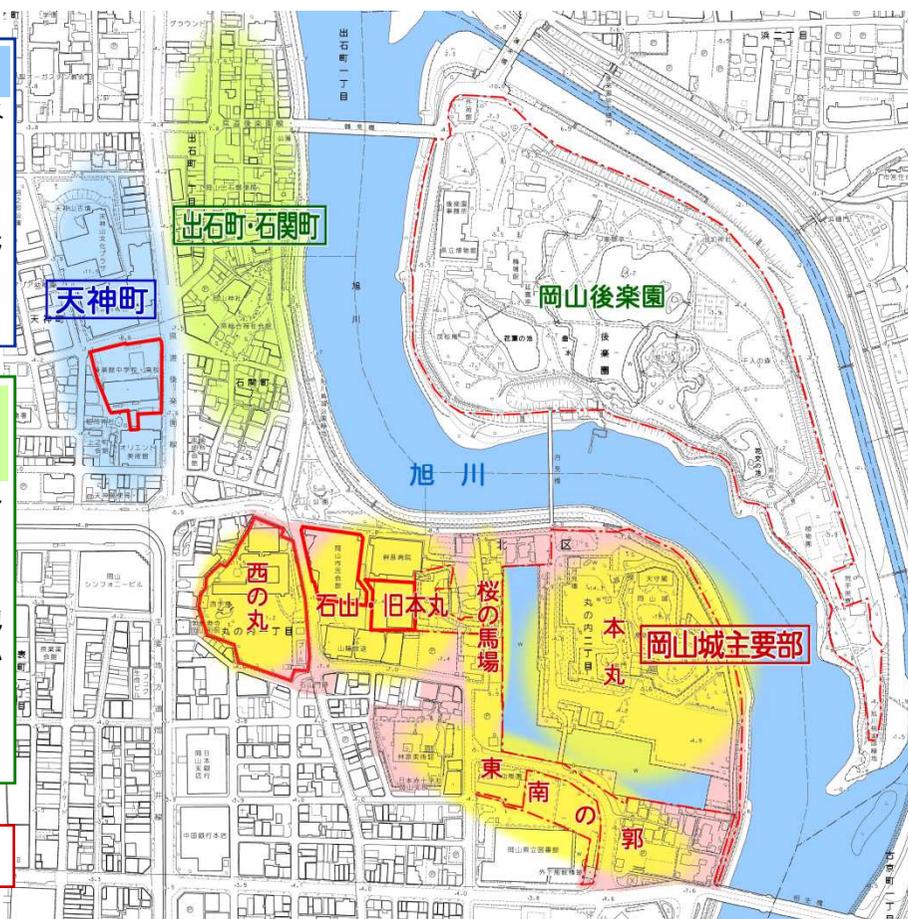
天神町【文化芸術ゾーン】

- 後樂園と岡山城をつなぐ回遊路としての魅力向上
- 良好な街並み景観を維持継承。
後楽館天神校舎跡地...岡山市民会館の移転候補地として検討。

出石町・石関町【文化芸術ゾーン】

- 後樂園の門前町であり、カルチャーゾーン内回遊路の重要地点
- 地域住民の活動と協働・連携し、地区の特性(古い街並み・路地裏・伝統文化・先人の業績)を活かした界隈の魅力向上
- 出石しろまち工房の活用

景観の保全・遺構の保護



岡山城主要部

全体の風致の維持と景観の保全のための環境整備に努めるとともに、将来的には歴史資産を活かした公園(歴史公園)として整備することを目指す。

本丸【歴史体験ゾーン】

- 天守中心に「岡山城らしさ」を感じることが出来る空間づくり。
- 史跡整備事業を着実に実施。
- 城郭建築再建や、天守閣木造復元等は、将来的な課題。

旧本丸・石山

- 段階的に整備し、歴史公園にふさわしい景観に。
- 市民会館...移転建替を検討。
- 旧NHK岡山放送会館跡地...歴史公園として整備。

西の丸【ウエルカムゾーン】

- 庭園の復元など、歴史公園として整備。
- 岡山駅方面からの城の入口、天守眺望の新スポットとなりうることも考慮し、来訪者利便施設の設置も検討。
- 旧内山下小学校校舎...広く市民や観光客が利用可能な活用を基本に検討。

桜の馬場・東南の郭

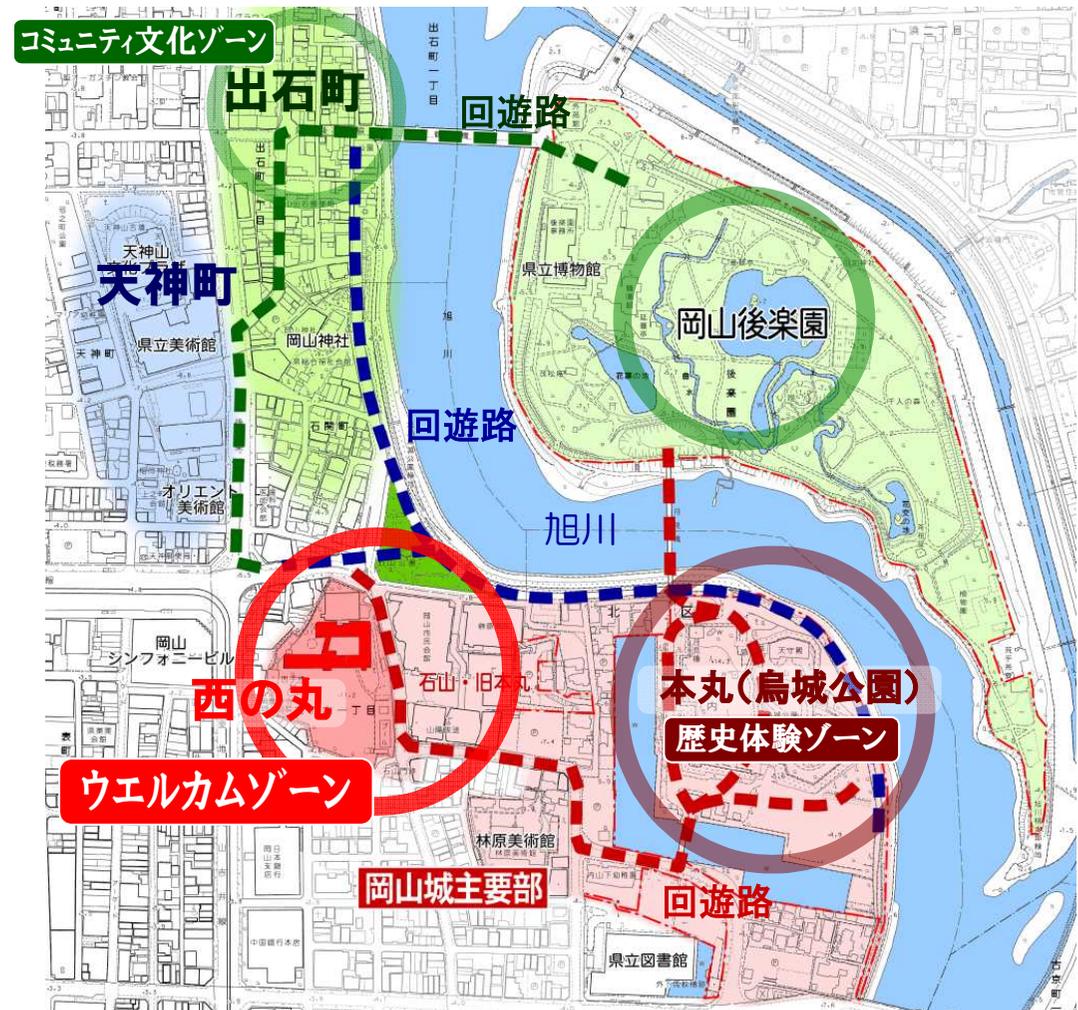
- 今後も本丸隣接地にふさわしい風致の維持継続。

11 構想における位置づけ

■ 西の丸

【ウェルカムゾーン】

- ・庭園の復元など、歴史公園として整備。
- ・岡山駅方面からの城の入口、将来的に日本丸石垣越しに天守を望む新スポットとなりうることも考慮し、来訪者利便施設の設置も検討。
- ・旧内山下小学校校舎…文化財的価値を考慮するとともに、耐震性を有していないことも踏まえつつ、広く市民や観光客が利用可能で、かつ歴史公園と調和の取れた活用方法を基本に検討



平成26年度の取り組み

13 歴史まちづくり回遊社会実験の考え方 (H26年度)

事業目的 社会実験事業の実施により、以下の点を検証する。

- 旧内山下小学校跡地（校舎）活用・整備の方向性及び石山公園のあり方。
- カルチャーゾーンの特性を活かし、更に魅力を高め、ゾーン内の回遊性を高める事業の可能性。
- さまざまな民間主体による公共空間（公園、市有跡地など）の活用の可能性とそのための課題。

石山公園

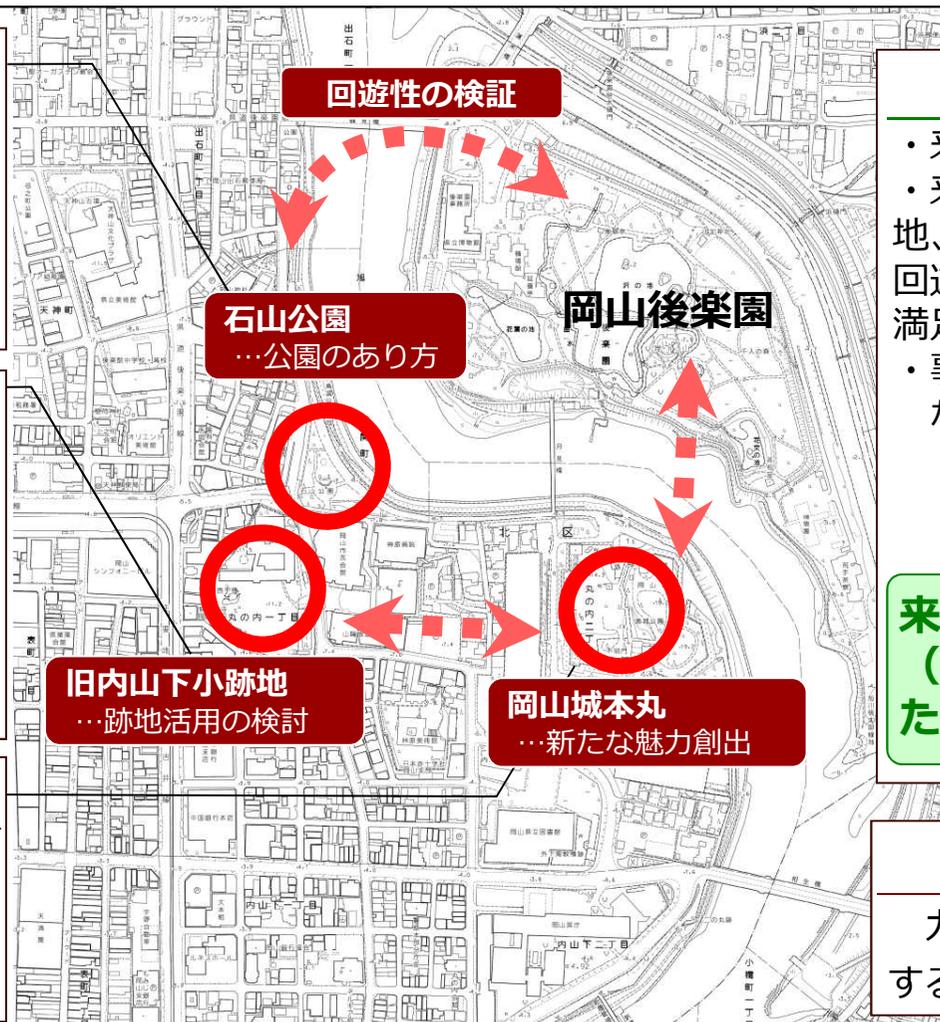
「回遊の拠点」「天守を眺望する地」という立地特性を活かした市民や観光客が憩う場所としての活用

旧内山下小跡地

校舎の文化財的価値に配慮しつつ、「ウエルカムゾーン」にふさわしい市民・観光客が集い、憩うことができる活用

岡山城本丸（烏城公園）

岡山城という本市を代表する歴史的空間の新たな魅力を引き出す事業



回遊性の検証

石山公園
…公園のあり方

岡山後楽園

旧内山下小跡地
…跡地活用の検討

岡山城本丸
…新たな魅力創出

実施事業の検証

- ・ 来場者数
- ・ 来場者の属性（性別、居住地、来場交通手段、来場目的、回遊動線、滞在時間、各施設満足度、要望など）
- ・ 事業実施上の課題点などを調査・検証



来年度以降の事業推進（跡地活用検討など）のための検討材料とする。

街歩きツアー

カルチャーゾーン内を回遊する街歩きツアーの実施

14 事業実施の概要 (H26年度)

全体事業名称  岡山 未来づくり プロジェクト	<input type="checkbox"/> 事業受託者 電通西日本岡山支社	<input type="checkbox"/> 協力者 NPO法人 ENNOVA OKAYAMA (税別)			
	<table border="1"> <tr> <th>委託費</th> <th>委託外事業費</th> </tr> <tr> <td>1,848万円</td> <td>27,000万円</td> </tr> </table>		委託費	委託外事業費	1,848万円
委託費	委託外事業費				
1,848万円	27,000万円				

旧内山下小学校跡地・石山公園

ルイコーチャレンジ!!
OKAYAMA CULTURE PROJECT

[開催期間] 平成26年9月7日～12月25日
 [実施団体] NPO法人ENNOVA OKAYAMA
 [開催内容] 校舎を活用したカルチャーイベント、石山公園でのマルシェ、マーケットイベント



岡山城本丸・中心部各所

IMAGINEERING
OKAYAMA ART PROJECT

[開催期間] 平成26年11月2日～12月25日
 [プロジェクトメンバー] (3名とも岡山県出身)
 代表 石川康晴 (クロスカンパニー)
 アドバイザリー/エキシビション・スペース・デザイン 片山正通 (ワンダーウォール)
 アートアドバイザリー 那須太郎 (TARO NASU)
 [開催内容] 現代アート「石川コレクション」の展示
 12作家・20作品を、3会場及び市内104か所で展示



15 儿イコ-チャレンジ!! 概要 (H26年度)

旧内山下小学校跡地 [実施事業の考え方] **実施事業数：72種80回**

- 旧内山下小跡地（校舎）は中心市街地にあつて貴重な存在感と歴史を感じる場所
- 「学校」は教育と文化が生まれる場所であり、地域の人々が集い、つながる場所。
- 地域における「学校」という場所のあり方を見つめ直し、様々な主体と連携しながら活用策を実験的に展開。

実施事業

- ・校舎・校庭などを活用した各種イベント
- ・校舎内教室の貸し出し、ギャラリーの運営（事務所・チャレンジスペース）
- ・カフェの運営
- ・地元産品の販売



石山公園 [実施事業の考え方] **実施事業数：8種11回**

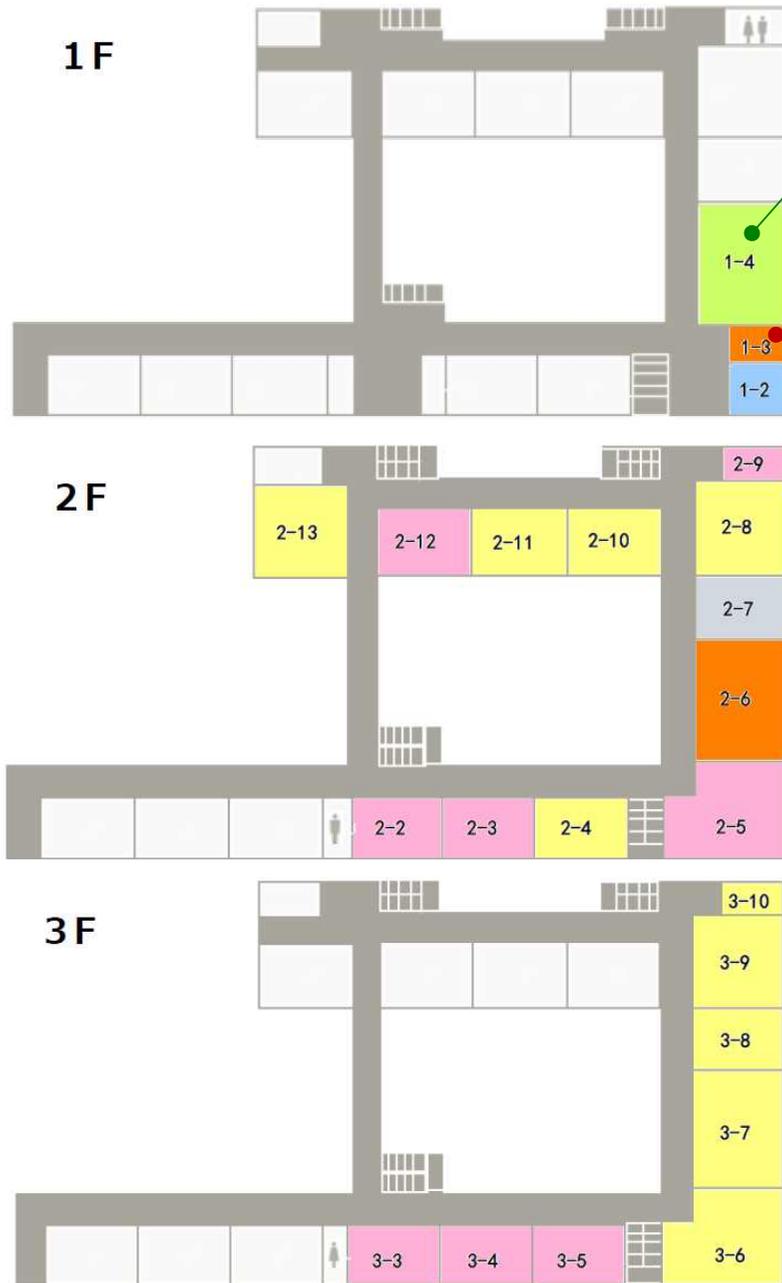
- 岡山城・旧内山下小跡地・後楽園をつなぐハブ空間、カルチャーゾーンのエントランス
- 川と花・緑、岡山城の眺望、地域の憩いの場。また観光客と地域住民が出会う場・回遊の起点
- コミュニティやネットワークが生まれる「おもてなし」と賑わい・憩いの場のあり方を実験を通して発見。

実施事業

- ・地域での交流をめざしたイベント
- ・マルシェ・フリーマーケット
- ・実験的に堤防路柵にカウンターを設置



16 ハイコーチャレンジ!! 旧内山下小学校 校舎の活用状況



- インフォメーションセンター & ハイコーチャレンジ!! 実行委員会事務局
- カフェ・地元産品販売
- 地域コミュニティサロン「あつまるーむ」
- 事務所
- チャレンジスペース
- 什器倉庫

17 ルイコーチャレンジ!! 実施の様子 (H26年度)



おそうじフェス



持続可能な岡山市をつくるための課題解決ワークショップ



劇団どくご 岡山公演



親子ふれあい体操教室 The保育@ecole

18 ルイコーチャレンジ!! 実施の様子 (H26年度)



カブレル展示



藤井龍、赤田竜一 二人展「シャドーボクシング」



岡山映画祭2014 岡山再発見
里帰り！尾上松之助遺品展示会

19 ルイコーチャレンジ!! 来場者 (H26年度)

■ のべ来場者数

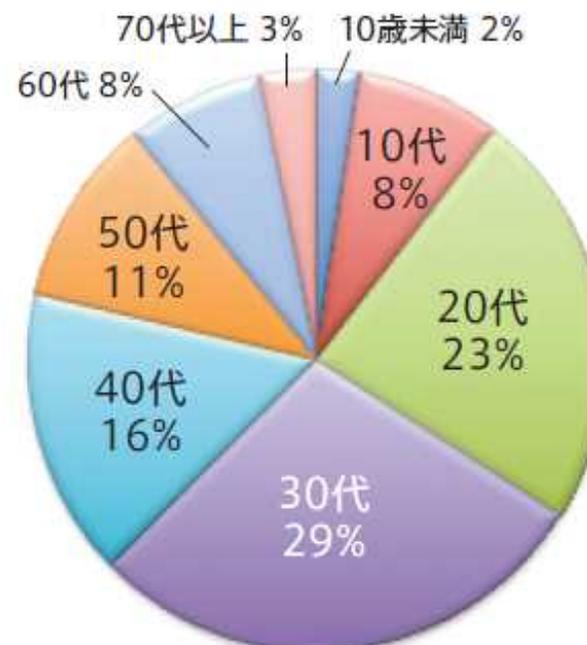
- ・旧内山下小学校跡地 約13,000人
イベント来場者 約6,000人
カフェ・事務所・来校者（見学）など 約7,000人
- ・石山公園 約6,000人
- ・まち歩き参加者 43人

■ 来場者数の属性 (来場者アンケートから：サンプル数1,798)

■ 性別



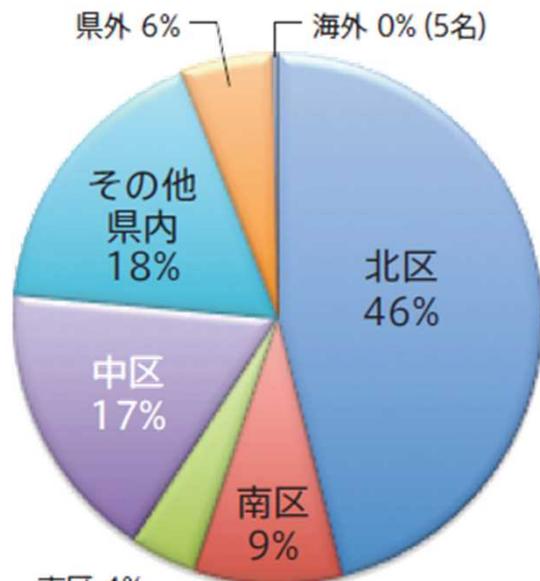
■ 年代



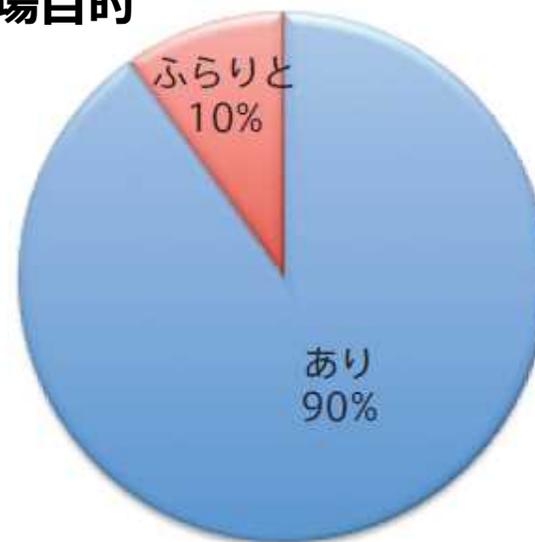
20 子育てチャレンジ!! 来場者 (H26年度)

■ 来場者数の属性 (来場者アンケートから：サンプル数1,798)

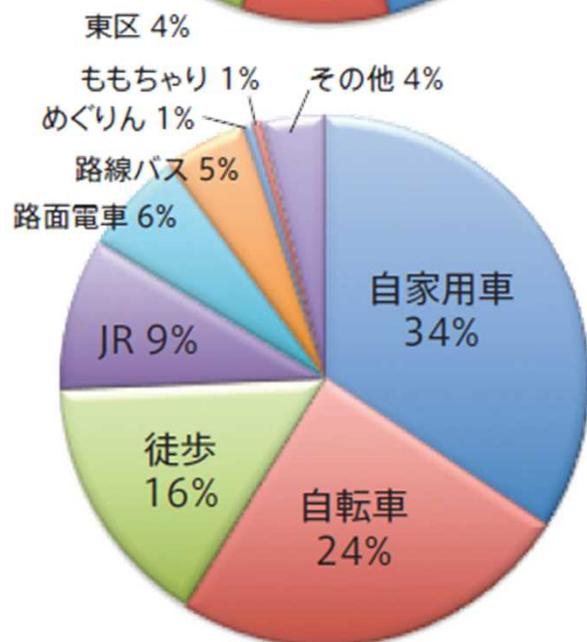
■ 居住地



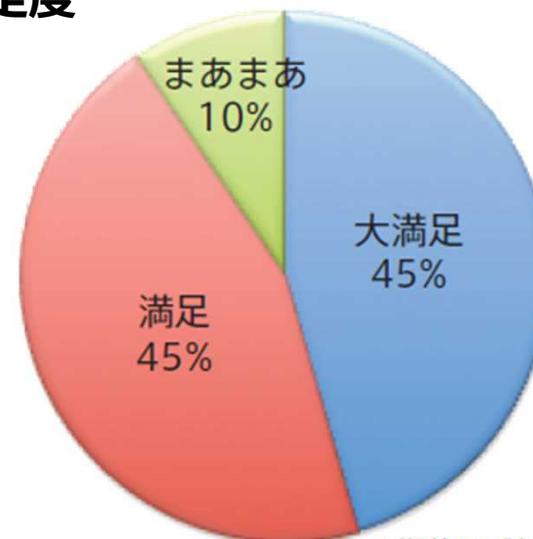
■ 来場目的



■ 交通手段



■ 満足度



※期待はずれ 0%

21 ルイコーチャレンジ!! 結果・総括 (H26年度)

■ 回遊効果

- ・最も多かったのは「家から直接催しへ、そして直接家へ帰る」パターンで、回遊性に関しては、課題が残る結果となった。

■ 来場者の声

- ・旧内山下小跡地については、今後も学校跡地としての雰囲気の良いさも活かした活用を望む声が多い。
- ・施設・設備自体が古いため、本格的に活用していく場合は、その対応も必要となることが改めて確認された。
- ・一方、内容の質の高さに比してPRが足りないとの声も聞かれた。

■ 事業の進め方

- ・民間主導によるアイデア・実行を、行政がサポートする役割分担により、準備期間が短い中でも質の高い実験ができた。
- ・受託者、協力者に加え、まちづくり団体やボランティアなど様々な主体の参画のもとに実施できたことは、今後、中心市街地の魅力づくりを進めていく上での重要なポイント。

平成27年度の取り組み

■ 受託者

NPO法人ENNOVA OKAYAMA (エンノバ オカヤマ)
理事長 岡野 英美

■ 実施期間

平成27年6月13日 (土) ~ 11月30日 (月)

■ 実施場所

旧内山下小学校校舎

■ 委託金額 5,000,000円

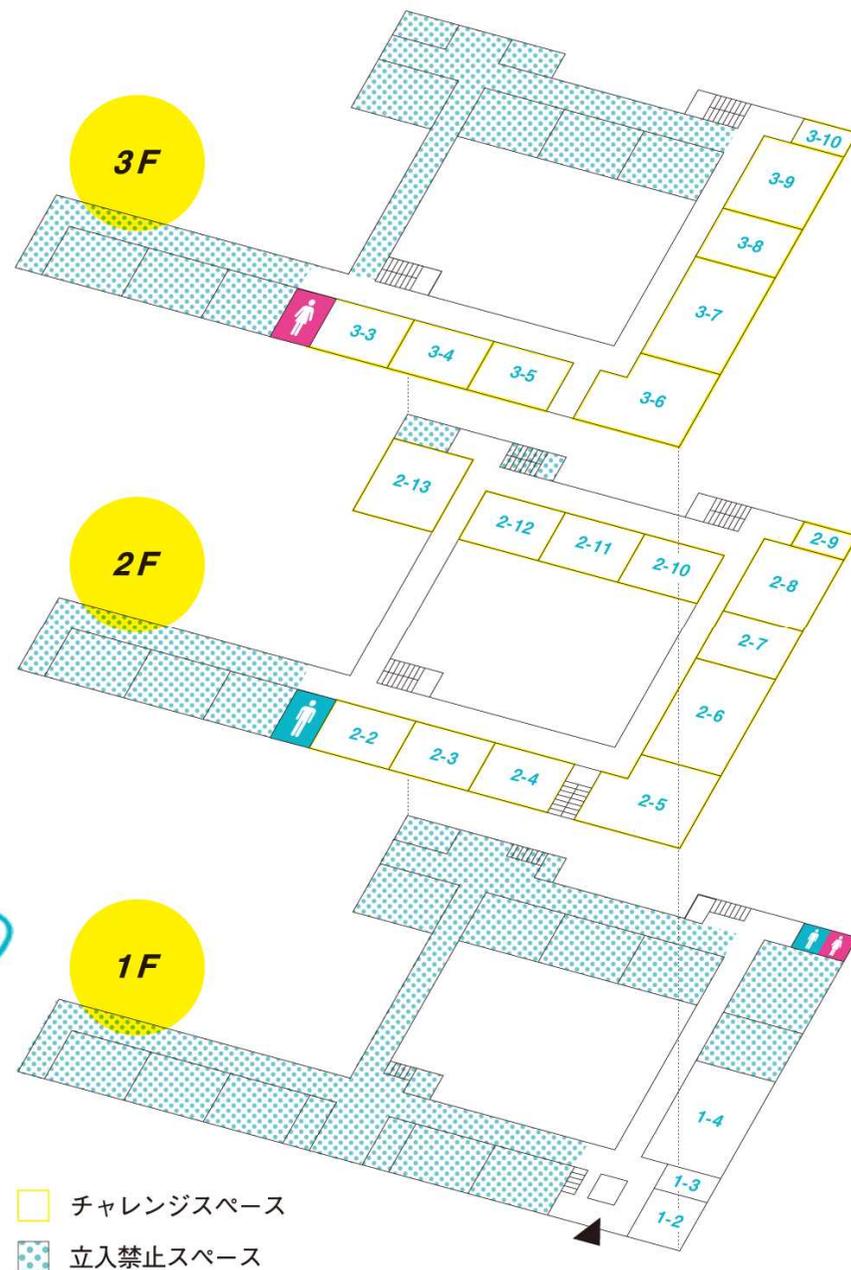
■ 実施内容

- ・ 校舎を活用した各種イベント
- ・ 校舎内教室の貸し出し、企画展などの運営
(事務所・チャレンジスペース)
- ・ カフェの運営
- ・ 地元製品の販売 など

■ 実施事業数

86種 234回実施

(教室貸し出しによる利用含む)



24 / チャレンジ!! 実施の様子① (H27年度)



film de 写真展 アマチュア写真家によるフィルム写真展



桂小鯛のハロ-チャレンジ! 落語会 岡山県出身の落語家による寄席



ママヨガ 子どもを持つ母親のためのヨガ教室



夏の思い出 夏休み明けの教室を舞台にした演劇



ハイコー楽団 廃校（ハイコー）のために集まった市民楽団



Jukebox 様々な講師による講座



Jukebox 様々な講師による講座



Jukebox 様々な講師による講座

26 / チャレンジ!! 結果 (H27年度)

- 規模を拡充した常設のカフェがあることで、イベントのない時間帯でも人の出入りがあった。また、教室利用者の打ち合わせに使われるなど、昨年と比べ、カフェ利用は増加。
- 昨年度は若者（20代～40代）の来校が多かったが、カフェ利用を中心に、50代、60代など高齢者の利用も増加。
- 演劇や結婚式などでの利用もあり、これまで想定してない使われ方も。
- 夏場の教室利用は、エアコンがないと困難。今後も夏期に実施するのであれば設備面の充実が必要。（トイレなども）
- ふらっと訪れる方は少なく、近隣で開催されるイベントや施設との連携は今後の課題。

旧内山下小学校跡地活用の課題

28 旧内山下小学校跡地活用の課題

- 跡地は岡山城の主要部にあたる場所。都心創生まちづくり構想に基づき整備を検討。
- 校舎は、昭和初期に建築された、鉄筋コンクリート造りでは最古級の学校建築。文化財的価値も考慮しながら、校舎の存続の是非も含めて検討が必要。
- 校舎は耐震性を有しない。また、設備等も老朽化しているため、本格活用には大幅な補強・改修が必要。
- 跡地には、遺構（隠居所）が残っている可能性が高い。校舎を解体撤去した場合、基礎を必要とするような建物の建設は困難。
- 移転の決定している市民会館や市が取得し暫定活用を行っている旧NHK岡山放送会館跡地、今後再整備を見こむ石山公園が隣接。これら近隣の市有地整備と整合を図りながら進める必要がある。
- 学校はコミュニティの中心。これらに配慮した整備が必要。
- 防災拠点としての機能配置も検討が必要。
- 多くの制約がある中で、民間活力を生かした活用（ハード整備・運用）を模索。

資料編

30 旧内山下小学校跡地の歩み

1597年	慶長2年	岡山城天守閣完成。城の形がほぼ完成。
1603年	慶長8年	この頃西の丸西手櫓完成。
1672年	寛文12年	池田光政隠居し、西の丸に移る。
1869年	明治2年	版籍奉還。岡山城は兵部省管轄となる。
1890年	明治23年	西の丸に高等岡山小学校移設。 (のち内山下小学校となる)
1932年	昭和7年	校舎建替えのため光政隠居の間を破却。
1933年	昭和8年	石山門・西手櫓、旧国宝に指定。 校舎建替えⅠ期工事竣工。
1937年	昭和12年	校舎建替え工事落成。
1945年	昭和20年	岡山大空襲により天守閣・石山門焼失。
1950年	昭和25年	西手櫓、国重要文化財に指定。
1980年	昭和55年	体育館竣工。
2001年	平成13年	内山下小学校閉校。後楽館内山下校舎となる。
2012年	平成24年	後楽館中高一貫校、南方へ移転。



石山門



池田光政隠居の間



明治時代の内山下小学校校舎

31 城周辺の規制①

用途地域

■ 住居系 ■ 商業系

岡山城本丸とその周囲及び石山公園・市民会館・石関町が住居系用途地域である。それ以外は石山・西の丸・対面所跡も含めて商業系用途地域となっている。

都市計画施設

■ 都市計画公園

住居系用途地域の地区から石関町・県立図書館等を除いた地域が都市計画公園に決定されている。

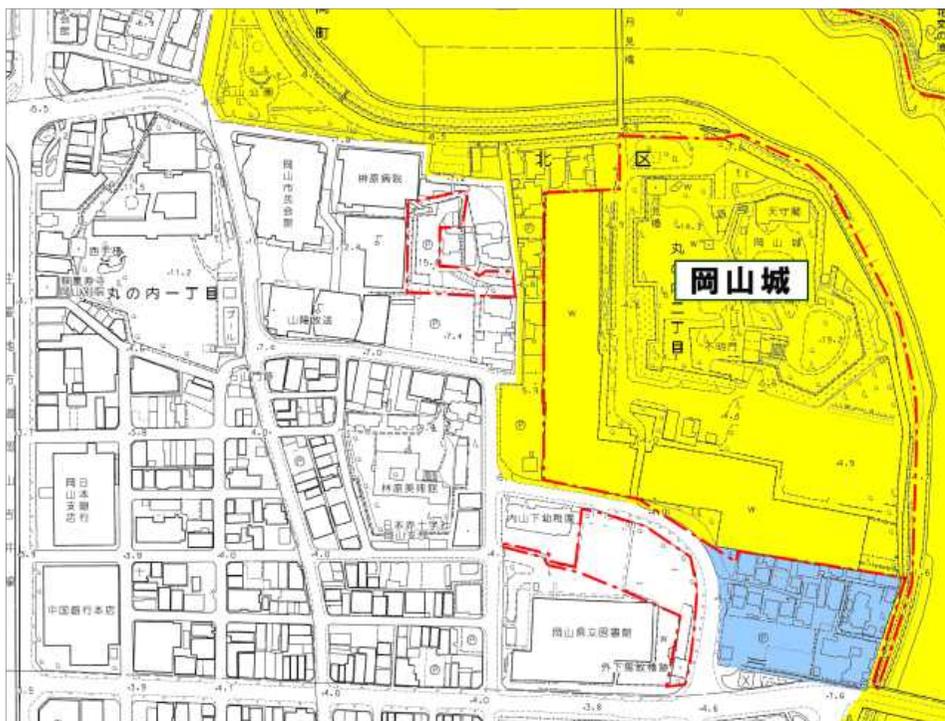


32 城周辺の規制②

風致地区

■ 一般 ■ 第2種

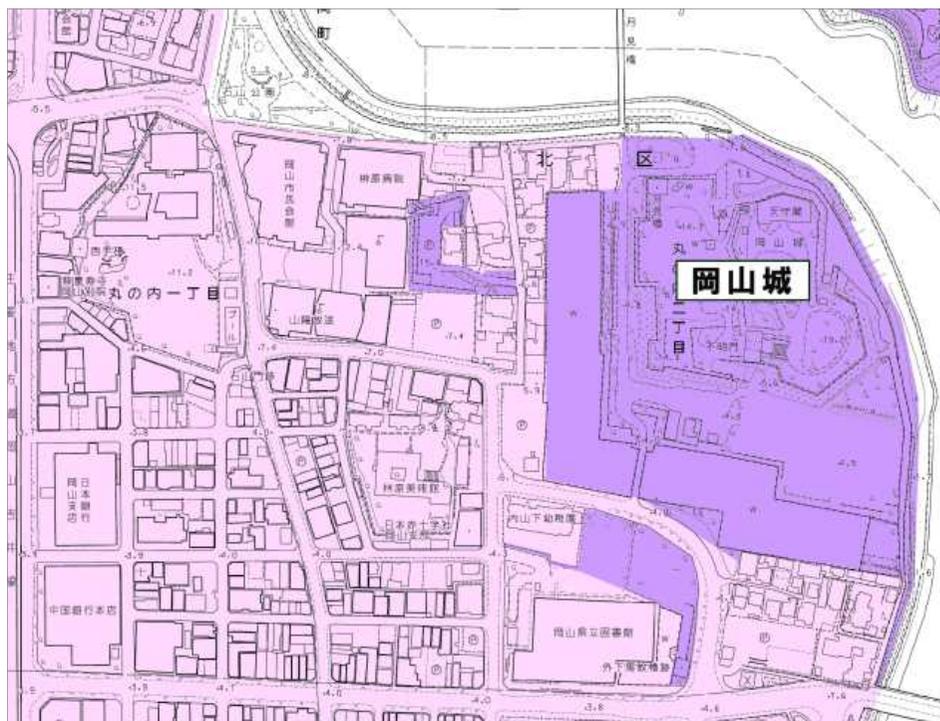
都市計画公園の区域から旧本丸・市民会館を除いた地域が指定されている。



文化財保護法適用地

■ 史跡 ■ 埋蔵文化財包蔵地

本丸・旧本丸・後楽園・県立図書館敷地の一部が国史跡に指定されており、それ以外の全域も埋蔵文化財包蔵地となっている。



33 カルチャーゾーン施設の利用者数

